

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

園名	草花保育園
活動日時	9月4日(水)
クラス名(年齢)	たんぼぼ組(2歳児)
年間テーマ	音の探究活動

1、活動テーマ

<テーマ>

どんぐりのマラカスを自由に鳴らしたり、音楽に合わせて鳴らす

<テーマの設定理由(子どもの姿)>

・身近にある自然物を使ってどんぐり同士がぶつかる音や、歌いながらマラカスの音が出る楽しさを感じられるようにした

2、活動スケジュール

- ・どんぐりのマラカスを自由に振ってどのような音が鳴るか知る
- ・親しみのある曲やリズムに合わせてマラカスを振ってみる

3、環境をデザインする(活動のために準備した素材や道具、環境設定)


・どんぐりのマラカス(ゼリー容器の中にどんぐりを入れてマラカスにした)

4、探究活動の実践

<活動内容>

・どんぐりのマラカスを見ながら、中に何が入っているかを問いかけたり、自由に振って音を鳴らす中でどのような音がでるのかを子どもと共有したり、親しみのある曲を歌いながらリズムに合わせて振り楽しさを伝える

<活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり>

子どもの言葉・姿	写真
<ul style="list-style-type: none"> ・マラカスを振り、「シャカシャカする」と言ったり、小さく振ったり大きく振ったりして出る音の大きさの違いなどを楽しむ ・2つ持ち、交互に鳴らしたり、同時に鳴らしたりして楽しむ ・親しみのある曲や季節の曲を、保育者や友だちと一緒に歌いながらリズムに合わせてマラカスで音を鳴らしたり、自由に振り楽しむ ・マラカスを重ねて立つことに気が付いた子どもたちが、何個か積み重ねて高くしていく遊びに発展させた 	

5、振り返り(振り返りによって得た保育者の気づき)

・最初は自由に振って音を出したり、リズムに合わせて音を鳴らして楽しんでいた子どもたちだったが、少し経つと自分で考え、マラカスを積み上げたりして遊んでいた。音を楽しむものとして作ったマラカスだったが、そのような遊び方もあるのだと気づくことができた